



北海道大学 法学部2年 晋川 陸弥さん

「世界の料理と文化をつまみ食い！ 札幌国際プラザFood Culture Festival」

【概要】

開催日時：
平成30年2月18日(日)
14:00～16:00

会場：
札幌国際プラザ 交流サロン

司会：
北海道大学 晋川 陸弥 氏

主催：
(公財)札幌国際プラザ

企画・運営協力：
北海道大学多文化交流科目
「アカデミック・プレゼンテーション」
受講学生
担当教員：山田 智久 氏

協力店舗：
・ベルギー「Paul's Cafe」
・韓国「マンナ食堂」
・トルコ「ラーレ」
・インド「モハンディッシュ」
・フィリピン「Songbird」
・日本「nonno & nonna」

2月18日(日)、札幌国際プラザは、外国料理を食べながらその国の文化を学ぶイベント「世界の料理と文化をつまみ食い！札幌国際プラザFood Culture Festival」を、札幌市内の外国料理店や留学生の協力を得て開催しました。若い世代をターゲットとしたこのイベントでは、当日45名の10代と20代のみなさんにご参加いただきました。

当日は、イベントの企画を手がけた北大生グループのリーダーでもあり、実際にお店との交渉や準備など、イベント運営者として関わってきた晋川 陸弥さんに、司会を務めていただきました。晋川さんは「参加者が札幌在住の外国人と交流をもち、他国の文化へ興味を持つきっかけづくりとなるイベントにしたい」と、イベント開催への思いを語りました。

ベルギーは「チョコリのコース料理」、インドは「カレーとナン」、韓国は「チヂミとチャプチェ」、フィリピンは「フィリピンプリン」、ロシアは「ピロシキ」、トルコは「2種のパンとお茶」、日本は「ベジタリアン玄米巻寿司」など、それぞれ個性豊かなメニューが揃い、チームに分かれ参加者は、各国のブースを周りました。参加者は、試食をつまみ食いしながら、料理の紹介、各国のランチ事情や食事のマナー、祭日などについての話聞き、外国人の料理店主や留学生と楽しく交流している様子でした。

アンケートでは「ベルギーでは3ヶ国語話されていると知らなかった」、「ロシアのピロシキが日本で売られているものと全然違うことを知った」、「色々な国の文化を知るだけでなく、外国の方とコミュニケーションをとれて良かった」など、イベントの成果が感じられる感想がたくさん寄せられました。

今後も、国際プラザでは多文化交流・多文化共生のためのセミナーやイベントを開催します。みなさまのご参加をお待ちしています。

イベントの様子

